



たつき新聞

院長の自由帳

菅田 宗樹



暑くなってきました。ジメジメした梅雨の始まりです。雨も必要ですが、災害につながるような大雨は勘弁してほしいです。

さて今回は「地域包括ケアシステム（以下ケアシステム）」について述べてみたいと思います。

この言葉をどれだけの方がご存知でしょうか？またご存知でも、どれだけの方が理解し、実行しているのでしょうか？

医療や介護分野から発信された言葉だと思えますが、このケアシステムも広義、狭義、またそれぞれに受け止め方が違うものだと感じています。

その中で私が受け止めているケアシステムについて述べさせていただきます。

このケアシステムを一言でいえば、地域の存続です。住み慣れた地域で、衣食住が不安、不便なくまかなえる地域の維持のためのケアシステムです。

そのためには当然、安心して余生を送る医療と介護が整備されていることが大切で、超少子高齢化となる2025年までに準備をしておく必要があると、医療介護分野から発信されました。

しかしながら医療や介護が維持、存続できるためには、地域が存在し、医療介護の現場で働く人達がいなければなりません。

呉でお住まいの方々が、10年、20年先にどうなっているかお考えになったことがありますか？実際にすでに地域が廃れ、地域の中で医療や介護を受けたら、日用品や食料など1時間かけて買いに出ないといけないところが増えています。

川尻や安浦も10年で15%弱人口が減少しており、呉市でも警固屋や宮原は20%前後減少しています。

簡単な話、地域に魅力が無ければ、人は出て行き、店は潰れ、生活が成り立たなくなるのです。

自分の地域がそうなるとは思っていらつしやらないでしょうか？現実四半世紀過ぎれば、呉市でも目に見えて周辺地域から地域が成り立たなくなります。

地域にコンビニや薬局など結構沢山ある印象ですが、将来を見据えて地域住民が多少の不便は覚悟して、店や町が存続できるように一人ひとり、企業も考えなければならぬと思っています。

今年になって、専門家でもない私がケアシステムについて、ケアマネの研修会で講演したり、地域の方を招いて法人内で話をさせていただきました。

7月には医療介護リハビリ関係者に機会を頂き、講演をさせていただきました。

ひとりでも多くの方々が、地域が無くなる危機感を持って、早めに対策が出来れば働く場所や住む地域が残り、困らずに済みます。

その一助になればと、ケアシステムの自論を広めて行く活動を一種の慈善事業として取り組んで行きたいと思っています。

地域の中にコンビニや商店、薬局や医療機関、介護施設、さらには飲食店が無くなったら不便ではすみません。移住を考えなければならぬと思えます。

一定の人口以下になると、住みにくくなり、加速度的に人口が減っていくものと思えます。そうならないためには、競合ではなく共生していかなければなりません。

今問題のある会社などは、きっと今後さらに問題も膨らみます。傷が大きくなる前に他社と合併したり、移譲すべきですし、地域で無くてはならない職域であれば、地域が支援してでも存続させるべきだと思います。

子供たちが笑顔で楽しく、安全に過ごせる地域を我々大人が残していかなければならないと思っています。

院長の一言と名【迷】一言

【信】嘘を言わない、疑わない

人が言うと言われてますが、人の言うことは、嘘や疑い、愚痴といった印象があるのは私だけでしょか？人は信じ疑わない時は口を開かないように思うのですが…

医療法人社団たつき会 菅田宗樹

デイサービスセンター つばき

★お花見ドライブ

4月5日(水) お花見ドライブで野呂山に出掛けて来ました！例年なら満開の桜のトンネルをくぐり、記念撮影を交えながらワイワイと頂上を目指しドライブをします。しかし、今年は開花が遅く桜の花がチラホラと咲いている程度でしたが、野呂高原ロッジに到着すると利用者さんの笑顔が満開でした♪



★春の大運動会!

4月18日(火) 春の大運動会!を開催しました。「紅勝て・白勝て」と、日頃のリハビリの成果を思う存分に発揮しておられました。簡単な事でも欲が勝り、上手くいかずに大笑い。今年は紅組の勝利で幕を下ろしました。



季節の変わり目 風邪予防にはビタミンD

最近の研究結果では、風邪やインフルエンザの予防にビタミンDが役立つことが分かっています。

ビタミンDは、カルシウムやリンの吸収を良くし、骨を強くする効果もあります。主に魚介類やキノコに豊富に含まれていますので、バランスよく取り入れて、季節の変わり目を元気に過ごしましょう！





4/17月 **クッキング**

おやつレクでホイケーキを作りました。いつものホットケーキミックスを使い、ちょっとひと手間をかけて生地の中にあんこを入れ、ホイで包み蒸し焼きにしました。蒸したてのケーキはフワフワ、ホカホカでとても美味しくできました。皆さん笑顔に包まれました♪



4/6木・7金 **お花見**

4月といえばお花見ですね。「海が見たい」という利用者さんのお声もあり、今年は安芸津の正福寺山公園に行ってきました。



開花が予想よりも遅いようだったの心配していましたが、思ったより咲いており、利用者さんたちにも喜んでいただけました。



デイサービスセンター すみれ



4月上旬、広オークアリーナにある公園へお花見に行きました。車で海沿いを通ると窓を開けて景色を見たり、

グループホーム あかね

お花見

車内で歌を歌ったりと元気にドライブをしました。桜はまだ咲き初めでしたが、「もうこんな季節なんじゃない」と桜を眺めたり、公園で遊んでいる子供たちを微笑ましく見ていました。



お花見

4月に入りすぐに、つつじでは花見に行きました。今年は開花が遅れ、二分咲き、三分咲きの中での花見となりましたが、皆さん外出と春の訪れをとても喜んでおられました。移動の車中でも、すっかり春めいた景色と会話を楽しんでおられました。

介護付有料老人ホーム つつじ



ケアマネ通信

さつきの部屋



居宅さつきの事務所はケアビレッジたつきの中にあり、ケアマネの渡邊が防火管理者をしています。この度、消防訓練を行いました。夜間に火災がおきたという想定でグループホームと有料老人ホームの入居者さんや職員と共に訓練を行いました。

やはり出火場所から遠くに逃げるのが一番です。また、最近の建物は鉄筋が多いので、焼死するよりも煙を吸い過ぎて亡くなる方が多いそうです。特に煙は横に流れるよりも上側に向かっていくので、出火場所の上側に居る方も要注意です。

避難が自力で難しい場合、呉市では「災害時要援護者台帳登録届」に登録しておくこと、災害があった際に消防・警察・避難支援者が駆けつけてくれて、一緒に避難が出来るという制度があります。活用してみてください。



居宅介護支援事業所 さつき
電話0823-36-6661(直通)
担当:中川、渡邊、竹内

6月の行事予定	あかね		すみれ		つつじ		つばき	
	17日(土)	ドライブ	8日(木)	バイキング	18日(日)	お誕生日会	12日(月)	外食ツアー
24日(土)	お誕生日会	未定	クラフト	25日(日)	外食ツアー(うどん)	13日(火)	カラオケツアー	
		27日(火)	歌謡塾			21日(水)	手作りおやつ	
						23日(金)	ビンゴゲーム	

医療法人社団 たつき会

菅田医院

〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-1
TEL(0823)87-2529
FAX(0823)87-5993

緊急連絡先 090-8066-4999

医療法人社団 たつき会 菅田医院

デイサービスセンター つばき

〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-10
TEL(0823)87-0108
FAX(0823)87-0160

医療法人社団 たつき会 菅田医院

ケアビレッジたつき

介護付有料老人ホーム つつじ グループホーム あかね
デイサービスセンター すみれ 居宅介護支援事業所 さつき
〒737-2518 広島県呉市安浦町内海北六丁目3-20
TEL(0823)70-6678 FAX(0823)70-6077

医療法人社団たつき会 菅田医院 E-mail : info@tatukikai.jp ホームページ▶http://tatukikai.jp

「たつき新聞」広報コーディネーター 佐々木・山本・藤川